

|   |              |
|---|--------------|
| エージングによる都市ごみ焼却主灰中重金属の安定化  |              |
| Stabilization of Heavy Metal Leaching of Municipal Solid Waste Incineration Bottom Ash by Weathering  |              |
| <p>都市ごみの焼却処理によって発生する焼却灰の有効利用の手法として、ヤードに焼却灰を数ヶ月間野積みすることによって重金属の溶出量を低減させるエージング（養成）に着目し、その安定化のメカニズムを明らかにすることを目的とした。全連続式ストロカタイプの都市ごみ焼却炉から発生した焼却灰で、発生直後に水で急冷したものを実験試料とした。屋外および複数の湿度条件下でエージングを行い、土壌溶出量試験、土壌含有量試験、逐次抽出、その他の各種元素分析、化学形態分析からエージングによる諸効果を調べた。その結果、湿度が高いほど炭酸화가進行し、溶出量もわずかに減少する傾向が見られた。またエージング時間が長いほどPb、Zn、Cuの溶出量が50%以上減少し、中には1%以下に減少したものも見られた。これらの機構はpH変化、炭酸化、炭酸カルシウムによる結晶内固定などが考えられた。</p> |              |
| 井澤 琢磨   | Takuma Izawa |
| エージング、焼却灰、溶出率、炭酸化、安定化   |              |
| Weathering, Bottom ash, Leaching rate, Carbonation, Stabilization   |              |